

携帯向け



ふれあい講演会

王貞治さんの講演会は、会場からの質問に答えるという形で進められ、「どうしてプロ野球選手になったの」などの疑問に、分かりやすく答えていました。

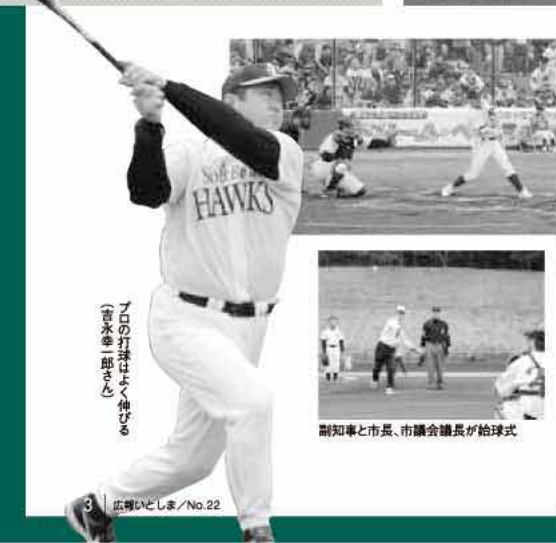
雨が心配される中、午前中に市内23チーム(約500人)が参加し、元プロ野球選手が指導する野球教室を曲り田野球場グラウンドで、また一貴山小学校体育館で王貞治さんによる講演会を開催しました。お昼からはサインボールなどが当たる抽選会や、元プロ野球の投手・打者に挑戦するアトラクションで会場は盛り上がりしました。市内選抜チームと名球会・OBクラブによるドリームチームが対戦する「ドリーム・ゲーム」では、軽く打つのによく飛ぶプロの打球に会場から驚きの声。6回途中のところで雨が降り、9対2のスコアで名球会チームが勝ちました。

ドリーム・ゲーム

午後は、糸島市選抜チームとドリームチームの試合。引退したとはいえ、元プロは強い。6回途中から、雨脚が強くなり、残念ながらコールドゲームとなりました。



対戦したドリームチームと糸島市選抜チーム



この打球はよく伸びる
(吉永幸一郎さん)

糸島市選抜チームも奮戦

プロの球筋は、軽く投げているようでピシッと決まる(加藤伸一さん)



副知事と市長、市議会議長が給球式



抽選会

宝くじ協会の幸運の女神も登場し、特大のサインボールの抽選を行いました。

糸島市誕生記念 ドリーム ベースボール

宝くじスポーツフェア



ピッチングフォームを指導する北別府孝さん。軸足のとり方で、大きな違いが出てくると説明

「素手で痛くないように捕れるようになることが、グラブさばきのコツ」と教える高木守通さん

少年少女ふれあい野球教室

午前中の野球教室は、ポジションごとにブースを設け、グラウンド全体に広がって、ピッチングやバッティング、守備などの指導が行われました。



防具の着け方から指導する市川和正さん。キャッチャーはピッチャーとのコミュニケーションがたいせつと力説



▲「上達の早道は基本練習。キャッチボール一つでも、一生懸命取り組むこと」と語る、山本浩二さん



▲「頑張れば、プロも夢じゃない」と機を飛ばす吉永幸一郎さん

ボールの扱いを指導する前原博之さん



西崎幸広さんに見守られ、渾身の力で打球をする子ども

総合開会式

総合開会式の市長あいさつでは、選手や関係者へのお礼などが述べられました。



料理をとおして国際交流

世界の料理教室（フランス料理編）

ケーキ職人のルモアヌ・美和、ティエリさん夫妻を講師に10月23日、健康福祉センターあこらで世界の料理教室を開催。フランス料理にチャレンジしました。

この日のメニューは、鶏レバーを使ったフランス家庭料理、サラダ・ペリゴティンとデザート。のムース・オ・ショコラの2種類です。

30人ほどの参加者の中には、男性が5人、チョコレートを湯せんで溶かしたりしながら、楽しく調理を行い、交流を深めました。



調理手順などを説明する講師…会場は和やかなムード

森を守る、自然を守る

浮嶽大紅葉周辺で間伐研修会

二丈町ふるさと森づくりは10月23日と24日、浮嶽大紅葉周辺で間伐研修会（日帰り・一泊二日の2コース）を行いました。

研修会の参加者はおよそ30人。西日本短期大学からも7人の学生が参加し、道具の使い方や間伐の手順などの研修を受けました。

遠くからはきれいに見える杉山も、手入れをしないと荒れ、災害の原因になります。参加者は、チェーンソーの使い方や木の切り方、安全確保などについて真剣に学んでいました。



切り込みの入れ方などの説明を真剣に聞く、西日本短期大学の学生たち

障がい者団体などが交流

ふれあいカーニバルといしま

10月16日、市内の障がい者団体や障がい者施設、作業所などで活動する人たちが、志摩中央公園に集まり、運動会を開催しました。

この催しは、健康増進はもちろん、障がい者と関係者、そして市民のみなさんの交流を目的に、毎年開催されています。

秋晴れのこの日、ボール渡しや玉入れなどの競技が行われ、楽しい1日となりました。また会場には、障がい者が施設で作ったものも販売され、多くの人が買い求めていました。



障がい者と健常者が一緒になって競技を行い、交流を深めました

500年以上続く幽玄の舞

雨上がりの高祖神楽（夜神楽）

高祖神社の神楽殿で10月25日、500年以上続く伝統の高祖神楽が行われ、全部で十一番の夜神楽が奉納されました。

朝からの雨も上がり、神楽の音が響きます。神楽殿の周囲を大勢の観客が取り囲み、露店の明かりが伝統行事を盛り上げます。

パチパチと燃える松明。暗闇に浮かびあがる夜神楽は時空を超えた別世界に誘います。面神楽が物語を語り、舞神楽が激しく舞い、会場からは拍手が送られていました。



神楽殿で繰り広げられる、夜神楽

楽しんで福祉活動などを体験

糸島わいわいフェスタ2010

糸島市社会福祉協議会と実行委員会は10月17日、糸島わいわいフェスタ2010を、健康福祉センターあこらで開催しました。

これは子どもからお年寄りまで参加し、楽しくボランティア、福祉活動を知るイベント。市全域を対象に開催するのは、初めてです。

オープニングには、二丈神太鼓の演奏が行われ、食パザールなどの出店も並びました。また館内では、各種体験や相談コーナーも設けられ、家族連れなど多くの市民でにぎわいました。



糸島市として第1回目のイベントのオープニングを飾る二丈神太鼓



今日から始めようコマメ生活

大掃除のごみもきちんと分別

12月は大掃除でごみが増える時期。年末の慌ただしい中、分別も疎かになりがち。でも、一人ひとりの心掛けが、リサイクルとごみ処理費の削減につながるのです。ごみはきちんと分別し、ごみの減量に努めましょう。

◆生かせば資源・捨てればごみ

みなさんが捨てるごみには、資源として使えるものが含まれています。

雑誌や新聞、段ボールなどの紙類は、地域の有価資源回収に出しましょう。古くなった衣類は、ようきんとしても使えます。

◆粗大ごみの処理方法

家具や布団などの粗大ごみは通常のごみ収集には出せません。有料シールを購入し、個別収集にしてください。

ただし、冷蔵庫やテレビなど指定の家電品は個別処理できません。

料金

1枚…525円(指定ごみ袋販売店で購入)
※粗大ごみの大きさで、料金が異なります。

個別収集の方法

①地域の指定日の7日前までに収集業者に電話で予約

②当日、有料シールを貼って道路に面した敷地に搬出

◆クリーンセンターへの個人搬入

粗大ごみや家庭ごみなどは、直接クリーンセンターに搬入して処理できます。

処分手数料

家庭系ごみ(粗大ごみを含む)・事業系ごみ(粗大ごみを除く)…10kg当たり140円
事業系粗大ごみ…10kg当たり200円

問い合わせ 糸島市生活環境課

☎(332)2068 FAX(321)1139

段ボールコンポスト「すてんなな君」体験レポート

11

糸島市在住の「すてんなな君」を実践している人のコメントを紹介しています。

楽しみながらたい肥作り 成吉 春恵さん(調)

これまで家の残飯や野菜くずは、プラスチックのコンポストでたい肥にしていたので、生ごみをごみ袋で出したことはありませんでした。

以前から、環境やエコに関心があったので、JA糸島アグリで開催された段ボールコンポストの講習会に参加しました。

生ごみ処理にお金をかけない私は、材料費(1セット880円)が高いと思いながらも、アグリの古藤さんの熱いトークが心に響き、早速挑戦。

始めてからしばらくしてのこと、すてんなな君にカビが生えました。失敗したと思い、見せに行くと「この菌が仕事をしてくれるのですよ」と

言われ、ホッと一安心しました。また、蓋を開けたままにして、箱の中に虫が発生したときも、気軽に相談に応じてくれました。

すてんなな君も、市の助成で半額になり、小型の箱もでき、防虫のためワンタッチ蓋となり、丈夫で扱いやすく進化しています。

今では、「好物の魚の内臓とフルーツよ」と声を掛けながら、たい肥作りにいそしんでいる毎日です。あなたも、試しにやってみませんか。楽しいですよ。



鼓笛隊(雷山保育園園児)のかわいらしい演奏に会場から拍手

第5回平原王墓まつり開催

糸島の宝を次世代へ語り継ぐ

平原歴史公園で10月23日、雷山校区挙げてのお祭り「平原王墓まつり」が開催され、大勢の人でにぎわいました。

このお祭りは、今年で5回目。開催レモニーでは雷山保育園園児の鼓笛隊による演奏や伊都国女王・王女・王子による開催宣言などが行われ、会場を沸かせました。

開催にあたり、川上区長会長は「平原王墓の大鏡は国宝に指定されている。今後も語り継がなければならぬ」と語っていました。

もつと利用して、地元のお店

商工会スタジアムでPR

市内3商工会(前原・二丈・志摩)の青年・女性部は10月31日、商工会スタジアム2010を可也公民館とその周辺で開催しました。

この催しは、会場をスタジアムに見立ててブースを設置し、地域商工業者のプレゼンテーションの場として、各店舗の技術や商品などを市民のみなさんにPRするイベントです。

この日は、職人の技術を生かしたセミナーや絵画展なども行われ、およそ2500人の市民が来場し、大にぎわいとなりました。



志摩の朝市会場には、各店舗のブースがズラリと並びました

身近な緑とふれあうイベント

西日本短期大学で感謝祭

二丈深江の西日本短期大学二丈キャンパスで10月31日、秋の感謝祭が開催され、学生と地域住民が交流し、にぎわいました。

テーマは「みどりをつなげるin二丈キャンパス」。芝生の上のステージを中心に、リース作りなどの体験コーナーや教室、庭造りのデモなど、緑のイベントが行われました。

この日は、二丈の赤米焼きなど地元のみなさんの出店も並び、学生たちと交流しながら、身近な緑とふれあいました。



福岡市花と緑のマスコットキャラクター「グリップ」も参加

平成
22年度

上半期

財政状況公表

平成22年
4月1日

9月30日

市は毎年2回、みなさんの納めた税金や国県からの交付金などがどれくらい入り、どのように使われているかお知らせしています。

一般会計

平成22年度の当初予算は、新市発足後間もない予算提案で、作業時間が限られたため、政策的経費・新市実施計画やマニフェストを実行するための経費を基本的には含まない予算を編成しました。そのため、上半期に政策的経費を計上し、大幅な増額補正を行い、一般会計では31億9,898万円の補正を行いました。

特別会計

特別会計では、救急医療事業に3,500万円、国民健康保険事業に3億7,318万円、老人保健医療に1,508万円、介護保険事業に2億4,438万円、後期高齢者医療に1,192万円、渡船事業に1,530万円、二丈福吉財産区に33万円の増額補正を行いました。

企業会計

企業会計では上半期に、水道会計で6億8,688万円、下水道会計で12億9,761万円の増額補正を行っています。※企業会計では、地方公営企業法に基づいて独立して事業を行っているため、補正した予算額は収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額としてとらえています。

長期借入金

学校建設や文化施設、道路整備などのために借りている地方債（借入金）の9月末現在の残高は、一般会計で354億6,004万円、市民一人当たり約35万円になります。

糸島市財政課
☎33(2)2102

企業会計の状況

区分	予算額	収入または支出済額	進み割合
収益的収入	13億9,912万円	6億1,795万円	44.2%
収益的支出	14億2,974万円	6億1,366万円	42.1%
資本的収入	4億5,141万円	2,474万円	5.5%
資本的支出	8億9,937万円	1億4,851万円	16.5%
収益的収入	16億8,750万円	9億1,804万円	54.4%
収益的支出	15億1,525万円	6億9,748万円	46.0%
資本的収入	17億6,010万円	6,002万円	3.4%
資本的支出	23億4,833万円	4億9,839万円	21.6%

○収益的収入：上下水道料金、一般会計負担金等の収入
○収益的支出：施設の維持管理費、企業債の利息償還等の支出
○資本的収入：国庫補助金、企業債等の収入、加入金、負担金
○資本的支出：施設の建設費、新規の営業施設、企業債の元金償還金

特別会計の状況

会計の種類	予算額	区分	収入または支出済額	進み割合
住宅新築資金等貸付事業	2,780万円	収入	2,026万円	72.9%
		支出	877万円	31.5%
救急医療事業	3億6,326万円	収入	1億9,266万円	53.0%
		支出	1億5,266万円	42.0%
国民健康保険事業	117億8,180万円	収入	45億6,922万円	38.8%
		支出	48億6,511万円	40.8%
老人保健医療	3,229万円	収入	2,220万円	68.8%
		支出	189万円	5.9%
介護保険事業	59億9,060万円	収入	26億5,156万円	44.3%
		支出	24億3,288万円	40.6%
後期高齢者医療	9億3,613万円	収入	4億2,916万円	45.8%
		支出	2億6,919万円	28.8%
渡船事業	7,404万円	収入	3,462万円	46.8%
		支出	2,386万円	32.2%
二丈福吉財産区	105万円	収入	29万円	27.6%
		支出	19万円	18.1%
二丈一貴山財産区	60万円	収入	0円	0.0%
		支出	7万円	11.7%

市債残高の状況

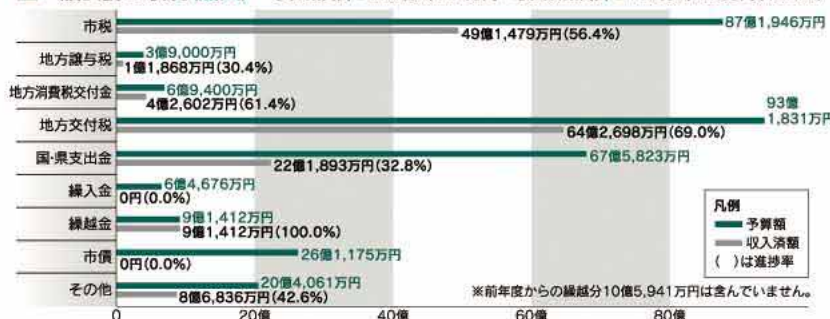
会計	平成22年9月末残高
一般会計	354億6,004万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	5,838万円
救急医療事業特別会計	1億5,560万円
水道事業会計	44億2,600万円
下水道事業会計	187億148万円

糸島市の財政状況などを示す比率

指標の種類	糸島市の比率	指標の内容	早期健全化基準 (資金不足比率では 経費健全化基準)	財政再生基準
実質赤字率	—	福祉、教育、まちづくりなどを行う一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すものです。糸島市は赤字国体ではありません。	12.5	20.0
連年赤字率	—	すべての会計の赤字や黒字を合算し、市全体としての赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すものです。糸島市は赤字国体ではありません。	17.5	40.0
実質公債費率	19.2	地方債（借入金）の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すものです。県内の市町村の平均値は12.1%で、糸島市は高い比率にあります。	25.0	35.0
将来負担率	128.8	一般会計等の地方債（借入金）や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すものです。県内の市町村の平均値は55.3%で、糸島市は高い比率にあります。	350.0	—
資金不足率 (公営企業のみ)	—	公営企業の資金不足、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものです。糸島市では資金不足は発生していません。	20.0	—

※県内平均値は速報値であり、今後変更になる可能性があります。

一般会計の状況(歳入)



一般会計の状況(歳出)



糸島市は、すべての比率で早期健全化基準以下ですが、実質公債費比率と将来負担比率は県内平均値より高い状況です。これは地方債借入金の残高が多いことが原因です。借り入れの抑制や利率の高い借り入れの繰上償還により残高を減少させています。今後も慎重な財政運営に努めていきます。

左表の見方

財政健全化判断比率

低い 高い

財政健全 青信号 健全段階 財政の早期健全化 黄信号 財政の再生 赤信号 財政の再生 国などの関与による再生

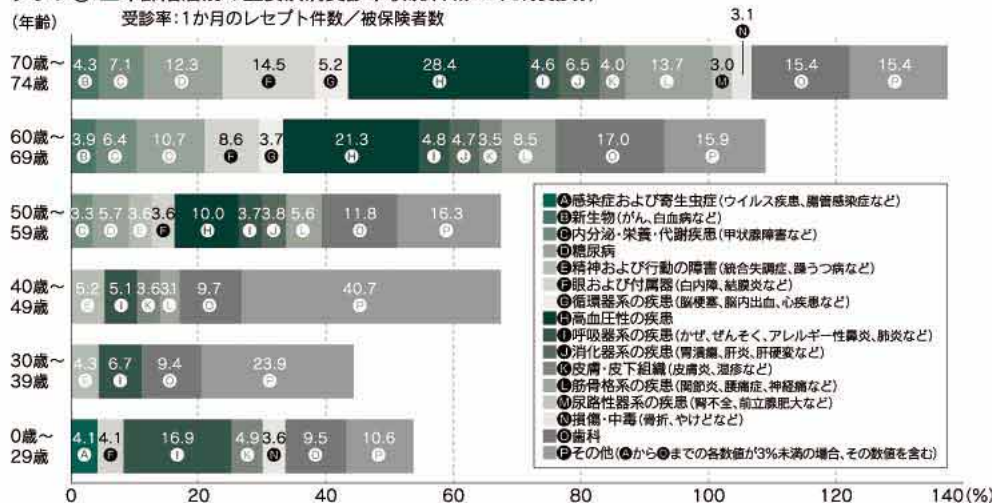
早期健全化基準 財政再生基準

市では平成21年度決算に基づき、財政健全化判断比率および資金不足比率(以下比率)を算定しました。この比率は地方公共団体の財政の健全化に関する法律により作成が義務付けられているものです。

平成21年度 糸島市

財政健全化判断比率と資金不足比率の公表

グラフ② ■年齢階層別の主要疾病受診率状況(平成21年5月受診分)



件受診していることになり
ます。59歳以下に比べ急激に
増加しています。

⑤70歳から74歳まで
合計で137.5%の受診
率で、1人当たり1.4件受
診していることになりました。

●主要疾病別受診率の特徴

●50歳を超えると
生活習慣病が急増
50歳以上になると糖尿病
①や脳梗塞、脳内出血などの
循環器系の疾患⑦のほか高
血圧性の疾患⑧など生活習
慣病での受診が急増します。

60歳を超えると、これらに
起因する受診率が50歳代に
比べ倍増します。

●みんなで支え合う国保
国保に加入していると、高
齢になり受診の回数が増え
ても、また高度な治療を受け
ても保険対象内であれば、一
定基準以下の自己負担額で
済みます。

これは、受診率が低い現役
世代の人も国保税を出し合い、
みんなを支え合っているか
ら実現しているのです。

●医療費が増加すると…
今後、さらに高齢化が進み、

医療費が増加することが予
想されます。

それに比例して医療費を
賄う財源の一部である国保
税の負担も増加することが
懸念されます。

●生活習慣病の予防が
たいせつ
年を取ると身体の機能が
低下し、病気になるしやす
くなるのは仕方ないことです。
しかし、若いうちから健康づ
くりを努め、生活習慣病の予
防に取り組むことで受診率
は抑制できます。

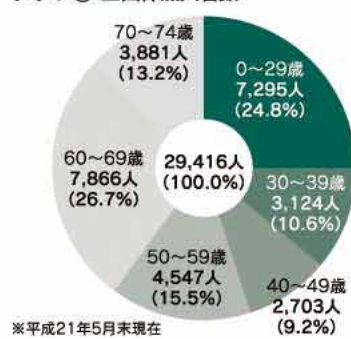
また、健康診査を定期的に

受けることで、病気の早期発
見・治療ができ、重症化を防
ぐことができます。

生活習慣病の予防について、
何から始めたらよいかわか
らないという人は、健康づく
り課保健師にお気軽にこ相
談ください。

●国保に関すること
糸島市国保年金課
☎(033)2071
☎(033)2069

グラフ① ■国保加入者数



●年齢階層別
の受診率
グラフ②は、平
成21年5月診療
分での年齢階層
別における主要疾
病別の受診率の
状況です。

①0歳から29歳
まで
合計で53.7%
の受診率で、平均

②30歳から39歳まで
合計で44.3%の受診率で、
平均して1人当たり0.4件
受診したことになります。

③40歳から49歳まで
合計で約67.4%の受診率
で、平均して1人当たり0.7
件受診したことになります。

④50歳から59歳まで
合計で約109.0%の受診
率で、平均して1人当たり1

●食生活の改善
21時以降は、心身の活動
が低くなり、燃料が残りや
すく、余った燃料は、脂肪
として肝臓や脂肪細胞に
貯蔵されてしまいます。

②まとめ食いの影響
食べた量に合わせ、イン
スリンもたくさん分泌され
脾臓は疲弊します。

また、分泌したインスリ
ンが血液中に余ると、血圧
を上げたり、痛風発作を起
こしやすくなるというこ
とがあります。

③早食いの影響
ゆつくり食べることで、
インスリンを無駄遣いせ
ずに済みます。

食事のスピードや時間

●お菓子などの糖分は
体内で余ると
脂肪へ変身
お菓子や果物ジュース
などに含まれる糖は「単純
糖質(糖がばらけたもの)」。
ご飯などのでんぷん類は
「複合糖質(糖がくっつい
たもの)」と呼ばれます。

いずれも糖ですが、食後の
吸収速度が異なります。

単純糖質は50秒ほどで
吸収され、インスリンを一
気に分泌。複合糖質は1時
間ほどかけて吸収される
ので、インスリンもゆつ
くり分泌され、脾臓の負担が
小さく済みます。

吸収されずに余った糖

平成21年の日本人の平均寿命は、男性79.59歳、女性86.44歳と、ともに過去最
高を更新しています。安心して幸せな老後を送るには、健康で長生きが一番です。
そのためには、若いうちから健康づくりに努め、中高年になったときに発症する
生活習慣病を予防することがたいせつです。

また、みなさんの健康に対する心掛けが医療費の抑制につながり、ひいては将
来の国保税の負担の増加を抑制することにもつながります。

●年齢階層別加入者数
国保は、他の医療保険制度
に比べ、高齢者の加入割合が
多いのが特徴です。

平成21年5月末現在では、
60歳から74歳の人が全体の
約4割を占めています。(グ
ラフ①)

●受診率とは
「受診率」とは、一定期間に
おける被保険者1人当たり
の受診件数のことです。国保
の加入者全員が1医療機関
にかかった場合、100%と
いうことになります。

●健康づくり
～血管を守ろう⑤～
生活習慣病予防の重
要なポイントは「食生活」。
中でも、鍵は、脾臓が分泌す
る「インスリン」にあります。

●食生活の改善
21時以降は、心身の活動
が低くなり、燃料が残りや
すく、余った燃料は、脂肪
として肝臓や脂肪細胞に
貯蔵されてしまいます。

②まとめ食いの影響
食べた量に合わせ、イン
スリンもたくさん分泌され
脾臓は疲弊します。

また、分泌したインスリ
ンが血液中に余ると、血圧
を上げたり、痛風発作を起
こしやすくなるというこ
とがあります。

③早食いの影響
ゆつくり食べることで、
インスリンを無駄遣いせ
ずに済みます。

食事のスピードや時間



※インスリン:エネルギーに関わり、体内の糖分を
調整するホルモンです。

フレッシュItoshima

#06



宇多 玲子さん(23歳/神在)
生命保険会社 コンサルティング営業

憧れは、かつこいい女性 みんな笑顔が私の喜び

糸島地区で生命保険の営業活動を行っています。

今の会社に入社したのは今年の4月。まだ8か月しか経っていませんが、毎日の営業が充実していて、あつという間の8か月だったように思います。

厳しいといわれている営業ウーマンをめざしたのは、女性としてかつこよくありたかったから。また人見知りの性格を改善するため、人とかかわりが多い、この仕事に就こうと思いました。

仕事では、カタチが見えない商品を相手に分かりやすく伝える話が必要であり、いつも明るく笑顔でいるためにも高いモチベーションを維持する必要があります。

くじけそうなきときもありますが、糸島のみなさまの温かい笑顔に支えられながら、これからも頑張っていきます。

自薦・他薦を問いません。このコーナーに登場していただける、市内の若者をお待ちしています。

申し込み 糸島市情報政策課 ☎(332) 2063

表② 市の助成金を受けた研究

研究課題名	研究概要
糸島産の原料を使ったラーメンの開発に関する調査研究	ラーメンを原料とする糸島産ラーメンの製造に関する研究と開発を行う。
GISによる雷山川および瑞梅寺川流域の動的洪水ハザードマップと最適避難ルートマップの作成	住民が安全に避難できる洪水時最適避難ルートマップの作成を、地理情報システム(GIS)を活用して行う。
農産物規格外品等の再生利用と循環型社会システムの先導的地域モデル	食品残さから価値の高い飼料を作り出し、地域の廃棄物の有価物化、飼料国内自給率向上、飼料の安全・安心・安定供給のモデル化研究を行う。
瑞梅寺川以東における避難所の適地選定のための意思決定支援	地域の住民が洪水発生時に避難できる適地の選定を行い、当該地域の洪水災害に対する脆弱(ぜいじやう)性の軽減を目指す。
糸島地域における情報化農業推進のためのIT基盤システムの開発	携帯端末による農作業履歴収集に加えて、気象観測装置を設置することにより、ほ場環境情報の収集を行う。
糸島市における森林資源の保全と循環的な利活用に向けた政策課題の抽出	糸島市で、住民参加・参画による森林保全と田園都市型の森林資源利活用の具体像を示しうるような森林・林業政策の課題の抽出を行う。

※来年5月の研究発表会で、研究成果の報告を行います。

市民レベルの活動促進

農地・山林・海岸の保全活用、ITを活用したものなど、九州大学の研究分野の多様性を示すものでした。

有識者や市民などで構成する選定委員会が審査を行い、助成を受けて行われる6つの研究が決定しました。表②の成果については、市が主催する研究発表会(来年5月予定)で研究者から報告をしてもらう予定です。

九州大学を見に行こう

九州大学は遠い存在では
ありません。九州大学が近く
にあるということは、市にと

増え、市民レベルでの九州大学との交流も多くなりました。市は、市民が九州大学と連携して行う交流事業にも補助金制度を設けています。

現在、4団体が補助を受け、事業を行っています。

九州大学と連携した交流事業を行うときは、ぜひこの制度をご活用ください。(補助率や補助金額など詳しくはお尋ねください。)

九大伊都キャンパス
見学の問い合わせ
九州大学ビッグオレンジ
☎(802) 23000

「友達」のことを知るには、まず会うことが大事です。伊都キャンパスは気軽に見学をすることができ、一度見に行ってみてはいかがでしょうか。

■九州大学の移転状況
平成17年10月に工学系が第1期開校し、平成21年4月

■市の重要施策の一つ
九州大学は、国内屈指の基幹総合大学として多くの有望な人材を輩出し、またアジアを重視した知の世界的拠点大学として多くの留学生が学んでいます。

市は、この九州大学が持つ人的・知的資源と糸島市の地域資源を結び付け、積極的にまちづくりに生かすため、新市基本計画の重点プロジェクトの一つに「九州大学を生かした地域づくりプロジェクト」を掲げています。

表① 九州大学の移転スケジュール

第Ⅰステージ (平成17年～平成19年)	第Ⅱステージ (平成20年～平成23年)	第Ⅲステージ (平成24年～平成31年)
工学系Ⅰ・Ⅱ、 理系図書館Ⅰ 【約5.2千人】	全学教育、比較社会文化、 言語文化他理系図書館Ⅱ 【約10.8千人】	理学系(平成26年)、 情報基盤センター(平成27年)、 中央図書館(平成29年)、 文系(平成29年～30年)、 農学系(平成31年)、 その他(平成31年) 【約18.7千人】
用地取得 平成25年完了予定		
移転期間 15年間		

①九州大学と糸島市が有する資源の相互活用
②九州大学と糸島市民との交流の促進
③伊都キャンパス周辺地域の環境整備とまちづくり

今後、大学と市とで組織的な連携事業を積極的に行うことにしています。

糸島が研究フィールド

九州大学連携研究助成金制度
連携協力の実現のため市は今年、九州大学の研究者が市内をフィールドとして行う研究のうち、地域課題の解決や地域資源の掘り起こし

な連携事業を積極的に行うことにしています。

7月から8月まで行った助成金の募集では、予定していた5件の枠に対し、18件の応募がありました。

提案内容は、産業振興や観光資源・遺跡の活用、遊び場の確保、高齢者の安全対策、



「国立大学法人九州大学と糸島市との連携協力に関する協定書」の調印式が、今年5月29日に九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館で行われ、相互に地域社会の振興に協力し合うことになりました。

九州大学を生かした まちづくり

平成17年10月に、本市と福岡市にまたがる地域に九州大学伊都キャンパスが開校しました。それから5年、伊都キャンパスに通勤・通学する人は1万人を超え、九州大学で最大の人員を有するキャンパスとなりました。

には六本松キャンパスの全学教育(1・2年生対象の基礎的な教育部門)が移転しています。

今後の移転スケジュールは、表①のように予定され、平成31年度の農学系の移転で完了予定です。約1万9千人が集う巨大な「まち」が糸島半島に誕生するのです。

別表 ■ 介護サービスと医療費控除

サービスの種類	医療費控除の対象
医療系の在宅サービス	訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所リハビリテーション、短期入所療養介護
福祉系の在宅サービス	訪問介護(生活援助中心の場合を除く)、訪問入浴介護、通所介護、短期入所生活介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護
施設サービス	介護老人保健施設、介護療養型医療施設 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
おむつ費用	おおむね6か月以上寝たきりの状態で、おむつが必要な人のおむつ費用※

※医師の発行する証明書が必要。ただし、2回目以降でかつ要介護認定を受けている人は、市が発行する「おむつ代医療費控除確認証明書」を提示することで控除が認められることがあります。証明書は事前に申請してください。

問い合わせ
糸島市介護保険課
☎(093)2070

所得税や市県民税の申告で「特別障害者控除」を受けることができます。
また、65歳以上の人で身体障害者手帳などを持っていない人も、障害者手帳を持っている人と同じ程度の障がいがあると市長が認定した場合に「障害者控除」または「特別障害者控除」を受けることができます。ただし、医師の証明が必要です。
※この認定は、介護保険の要介護認定とは判断基準が異なりますので、要介護認定の状況によって、一律に障害者控除に該当するものではありません。詳しくはお尋ねください。

配布するキット
保管容器、ステッカー(シール)およびマブネット式の2種類)救急情報シート
配布時期 平成23年1月から随時(土日・祝日を除く8時30分から17時15分まで)
申込先 糸島市介護保険課または糸島市地域包括支援センター
費用 無料
問い合わせ
糸島市介護保険課
☎(093)2070



キットの中には、救急情報シートとマブネット式が入っています。

救急医療情報キットを配布します

市は、健康上の不安を抱えるひとり暮らしの高齢者世帯などに対し、救急時の医療行為などに活用するため、かかりつけの医療機関や緊急連絡先など、緊急時に必要な情報を記入したシートを保管する容器(救急医療情報キット)を配布します。お気軽にお申し込みください。



対象となりません。
6か月以上寝たきりで、食事や排泄などの日常生活に支障のある65歳以上の人は、対象となりません。

高齢者の障害者控除

介護保険と確定申告

別表に該当するものは、所得税・市県民税の申告のときに医療費控除の対象となります。ただし、支払いに対して、補てんがあった金額は控除の対象となりません。

市民提案型

まちづくり事業の紹介 1

市では、地域課題の解決につながる活動を支援するため、市民活動団体が提案実施する事業に補助を行っています。

楽しく子育てを応援
みつばち長屋

糸島の素晴らしい自然環境の中で子どもたちが自由に遊ばせることで、健康な心身の発達や自主性、感受性豊かな成長を助け、自然や地域への愛情を育みます。
また、閉塞感や孤立感を持ちやすい現代の親にも、子育て仲間や自然との交流、育児(育自)を学ぶ機会を提供し、生き生きと子育てを楽しむことを応援します。



子育てを生き生きと楽しもう
問い合わせ 大松☎090(6004)7038

特定非営利活動法人
食が紡ぐいのちの輪

ひとり暮らしの高齢者世帯への配食活動など「食」を通じて地域での見守り活動を行っています。
また、孤立しやすい子育て世代の居場所づくりを行うなど、学習会や高齢者とのふれあい活動をおとし「親力」「家庭力」を高め、コミュニティとして子育てを行うことを目的に活動を行っています。



子どもたちにも活動を紹介
問い合わせ 事務局☎090(6291)9787

若い力で地域を守る
自警団 M I G

私たち「自警団 M I G」は、市内のそれぞれの地域から若者たちが集まり、若い力で地域を守っていかうとする団体です。
私たちの若い力で「糸島を住みよいまちにしたい」そのように思い、地域でのパトロールやゴミ拾い、その他ボランティア活動への参加・応援などを積極的に行っています。



糸島を住みよいまちにしたい若者がズラリ
問い合わせ 前田☎080(5248)9004

糸島市国際交流基本計画

パブリックコメントを募集します



九州大学の移転などにより、ますます、国際交流の場が広がる(写真は、アジア太平洋子ども会議イン福岡)

市では、国際交流を推進するため、この計画を策定しています。
この計画の素案について、市民のみなさんから意見(パブリックコメント)を募集します。

募集期間 12月1日(水)から1月5日(水)まで

素案の設置場所

- 本庁舎 地域振興課
- 二丈庁舎 総合窓口課
- 志摩庁舎 総合窓口課
- 校区公民館
- 市ホームページにも素案を掲載しています。

意見の提出方法

所定の

用紙に住所、氏名、連絡先を書き、意見を記入の上、持参または、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出ください。
※住所、氏名、連絡先が記入されていないものは、無効となります。

申し込み・問い合わせ

糸島市地域振興課
(〒819-1192
糸島市前原西1-1-1)
☎(093)2062
FAX(093)2062
E-mail chikishinko@city.toshima.jp



関心を持ち、注視していくことが必要です

北朝鮮当局による人権侵害に関する
この問題は「よその誰か」の問題ではなく「国民一人ひとりが認識して取り組むべき課題です」。

北朝鮮当局による人権侵害問題に対し、認識を深め、国際社会と連携しながら、その実態を明らかにし、抑止を図ることを目的に、平成18年6月に「拉致問題その他北朝

鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行されました。

この法律には、国や地方公共団体の責務などが定められ、それと併せて、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることが定められています。

わが国の喫緊の国民的問題である「拉致問題」の解決

知っていますか：遠く離れた地で日本を思う人たちがいることを

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日(金)から16日(木)まで

女性の参画状況

多くの女性がPTAや地域

女性が政策や方針決定の場に参画した指標として、毎年、全国都道府県や市町村を対象に、法律や条例に基づいて定められた審議会などの委員への女性登用の調査が行われます。

今年の糸島市の女性登用率は31%。県内60市町村の中で第7位となっています。

男女は対等なパートナー

男女共同参画社会の実現には、男女が対等なパートナ

域活動を支えているにもかかわらず、その代表や役員になることは少ないようです。現状の女性登用率は、区長が1：8%、PTA会長が0%となっています。

物事の目標や方法を決める政策決定や方針決定の場には、女性の参画が少ないことは、依然として変わっていません。

さんかく情報局

～男女共同参画社会基本計画(案)パブリックコメント募集～ vol.12

男女共同参画は自分の問題です。身近でできることから実践しましょう。

男女、支え合っていきましょう



男女共同参画社会基本計画(案)パブリックコメント募集

市は、豊かで活力ある社会の実現に向け、男女共同参画の推進施策を総合的かつ計画的に実施するため、基本計画の策定を進めています。

この計画(案)について、市民のみなさんからの意見(パブリックコメント)を募集します。みなさんの意見をお寄せください。

募集期間 12月1日(水)から12月31日(金)まで

計画案の設置場所
人権政策課(本庁舎)、男女共同参画センターラポール、二丈・志摩庁舎 総合窓口課、各校公民館
※市ホームページにも掲載しています。
<http://www.city-ioshima.lg.jp/soshiki/20/>

- 県民の取り組み**
- ①写真パネル展
期間 12月10日(金)から16日(木)まで
 - 会場 県庁1階ロビー
 - ②拉致問題人権啓発講演会
「拉致問題を考えるみんなの集い」
期間 12月14日(火)13時30分から16時30分まで
 - 会場 クローバープラザ1階クローバーホール 春日市
- 問い合わせ**
福岡県保護・支援課
☎(64)3336001

人権コラム

糸島市人権・同和教育研究大会をふりかえって
辻 政信
怡土小学校

意見の提出方法
所定用紙に氏名、住所、連絡先を記入の上、意見を書き、持参または郵送 FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。
※住所や氏名、連絡先がないものは無効です。

提出先・問い合わせ先
糸島市人権政策課
(T)819-1192
糸島市前原西1-1-1
(F)332-2075
FAX(64)10200
E-mail: jikensaku@city-ioshima.lg.jp



今年7月、2人の子どもを部屋に閉じこめ、置き去りにし、死亡させた母親が逮捕されたという事件がありました。テレビでも取り上げられ、ご覧になった人も多いと思います。

この事件から感じることは、私たちの社会で、人とのつながりがどんどん希薄になってきているということだと思います。孤立化しやすい社会で生活しているといえます。

人権尊重のまちづくりをめざして人権の学びをとおして人

人権・同和教育研究大会は「社会教育」や「学校教育」の枠にとどまらず、広く実践を交流・検証し、私たちの人権認識を磨く場となりました。

これまで、学校関係者のほか、地域や行政、保護者の参加を交えながら人権尊重のまち、いとしまへの後悔や反省から、事件の遠因となった希薄な人間関係を問い直す動きを始めたそうです。

「失われた小さな命を無駄にしたいくない」若者たちは互いに交流を呼びかけ、定期的な会合を開くことも考えているそうです。

私たち一人ひとりに、できることはたくさんあります。まずは「あいさつ」から始めてみませんか。

学校や公民館の行事に参加していくことも、人権尊重のまちづくりにつながっていくと思います。

みんなでつくる「人権尊重のまち、いとしま」。研究大会とおし、私たちの人となりの絆が、温かく確かなものであるのか、今後も確かめ合っていきたいと思います。



人と人とのネットワークが大きな力となる

年間予約ランキング(ベスト15)

(10月31日現在)

順位	タイトル	著者名
1	告白	湊 かなえ
2	1Q84 BOOK 3	村上 春樹
3	小暮写真館	宮部 みゆき
4	夜行観覧車	湊 かなえ
4	1Q84 BOOK 1	村上 春樹
6	1Q84 BOOK 2	村上 春樹
7	悪人	吉田 修一
8	天地明察	沖方 丁
9	ブラチナアータ	東野 圭吾
10	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら	岩崎 夏海
11	母(オモニ)	姜 尚中
12	体脂肪計タニタの社員食堂	タニタ
13	ゲゲゲの女房	武良 布枝
14	小さいうち	中島 京子
15	神様のカルテ	夏川 華介

今年もいろいろな本が話題になりました。一年を振り返って年間予約ランキングを発表します。

問い合わせ
糸島市図書館
☎(322)1462
http://www.lib-toshima.jp/

図書館年間予約ランキング

延滞本ありませんか
返却期限が過ぎた図書館の本が家に眠っていませんか。他の利用者が返却を待っています。延滞本は速やかに返却をお願いします。

これからの定例おはなし会
日時 12月11日(土)・25日(土)
11時から11時30分まで
場所 おはなしのへや
内容 絵本の読み聞かせなど
対象 小学校3年生くらいまで



おはなしは、赤ちゃんの想像力を膨らませる

移動図書館車や学習室なども利用できます。1月5日(水)10時から開館します。※休館中に本を返却するときは、図書館玄関横のブックポスト(返却ポスト)へ入れてください。

年末年始の休館
12月27日(月)から1月4日(火)まで休館します。

赤ちゃんおはなし会スペシャル
わらべうたや、手あそび、読み聞かせなど、2歳児までを対象とした楽しいおはなし会です。参加者には、スタンブカードにかわいいスタンプを押しています。お気軽にご参加ください。



図書館からのお知らせ



人気の講座が目白押し

■名譽館長講座
日本考古学入門
日時 12月12日(日)14時
内容 幕藩体制の成立
講師 西谷正名館長
定員 100人
受講料 2000円(資料代)

12・1月の催しもの
■館長講話
邪馬台国以後の筑紫
日時 12月11日(土)14時
内容 神功皇后の筑紫巡幸③
講師 榊原英夫館長
定員 100人
受講料 2000円(資料代)

博物館だより

■博物館講座「伊都学」
糸島の国指定文化財を中心に
日時 1月29日(土)14時
内容 第7回「国宝内行花文鏡」超大型鏡の諸問題」
講師 柳田康雄さん(國學院大学 教授)
定員 100人
受講料 2000円(資料代)

■名譽館長講座
シルクロードの考古学
日時 1月16日(日)14時
内容 タイの仏教遺跡と陶磁器
講師 西谷正名館長
定員 100人
受講料 2000円(資料代)

■館長講話
邪馬台国以後の筑紫
日時 1月8日(土)14時
内容 神功皇后の筑紫巡幸③
講師 榊原英夫館長
定員 100人
受講料 2000円(資料代)



博物館を飛び出し、実際の遺跡などを学習

■飛び出せ博物館
JR筑前深江駅周辺
日時 1月23日(日)10時
集合 JR筑前深江駅
内容 JR深江駅と伝説行事・大飯食らい
案内人 古川秀幸(学芸員)
定員 20人
参加費 2000円(資料代)
※それぞれの催し物は、事前申し込みが必要です。
※受け付けは先着順となりますので、定員になり次第、締め切ります。

申し込み・問い合わせ
伊都国歴史博物館
☎(322)7083

児童の権利に関する条約

1989年の国際連合総会で採択され、わが国では1994年に発効した「児童の権利に関する条約」は、18歳未満のすべての子どもの権利や自由を尊重し、子どもに対する保護と援助を図り、その健やかな成長や幸せのためにつくられたものです。

【条約の主な内容】

- 子どもは教育を受けることや遊ぶことが認められるべきです。
- 子どもは自由に考え、信じる事が認められるべきです。
- 家庭環境に恵まれない子どもにも保護と援助が与えられるべきです。
- 子どもは、あらゆる差別や暴力、虐待などの不当な扱いから守られるべきです。



問い合わせ

福岡県新社会推進部青少年課 ☎(643)3387

サンタがうちにやってくる

青年団がサンタになって、あなたから預かったクリスマスプレゼントを、お子さんにお届けします。私たちに、夢を運ぶお手伝いをさせてください。

プレゼント配達

配達日時 12月23日(木・祝)18時から21時までの間

対象 市内在住で、市内に配達を希望する人

費用 1軒1,000円

募集件数 30軒

申込方法 はがき、FAXまたはEメールで、申込者と配達先の住所、氏名、電話番号、プレゼントの数と配達先の人との間柄を記入し送付のこと。
(※氏名には必ずふりがなを付けてください。)

申込締切 12月12日(日)12時まで

サンタクロース募集

一緒にサンタクロース役を引き受けてくれる人を募集中。一緒に夢を運びませんか。

申し込み・問い合わせ

糸島市青年団 ☎・FAX(322)5601
Eメール mochimochi-seinendan@live.jp
〒819-1119 糸島市前原東2丁目2番2号

ひきこもり研修会

ひきこもりとその家族

～ひきこもりと向き合うヒント～

現在、6か月以上外出しない、または自分の趣味に関する用事のときのみ外出する「広義のひきこもり」は、全国で推計69万6000人(15歳～39歳)に上るといわれています。

家族など、身近なひきこもりで悩んでいたら、お話を聴いてみませんか。

日時 12月17日(金) 14:00～16:00 (受付13:30)

場所 福岡県糸島総合庁舎 2階大会議室
(糸島市浦志2-3-1)

講師 福岡県立大学大学院 講師 西戸智昭さん(ひきこもりサポートセンター教員スタッフ)

対象者 どなたでも参加できます(定員80人)

申込期限 12月15日(水)

申込方法 電話で申し込んでください。

電話で申し込んでください。

申し込み・問い合わせ

糸島保健福祉事務所 健康増進課精神保健係(担当:岩永)
☎(322)3326

年末の交通安全
安全安心まちづくり運動

12月11日(土)から31日(金)まで

市と糸島警察署、市交通安全協会、市防犯協会では「年末の交通安全運動・安全安心まちづくり運動」を実施します。

期間中キャンペーンを実施し「交通事故のないまちづくり」「安全で安心して暮らせる社会の実現」を呼び掛けます。

運動の重点

①飲酒運転の撲滅

飲酒運転は「絶対にしない、させない」ことはもちろん、飲酒運転の車には、絶対に同乗しない。

②高齢者の交通事故防止

「高齢者への思いやり」を基本に安全運転の励行。高齢者は、ドライバーから目立つ明るい服や、反射材の着用に努めましょう。

③地域ぐるみで犯罪のないまちづくり

自らの地域は自ら守るという意識のもと、地域の連携協力で犯罪を抑止しましょう。



問い合わせ

糸島市危機管理課 ☎(332)2110



市と糸島市防犯協会は、志摩桜井観光施設「二見ヶ浦駐車場」に、安全・安心カメラ「見守らない」とを2基設置しました。

この駐車場では、車上ねらいなどの犯罪が海水浴シーズンだけでなく、年間をとおして多発しており、その対策が求められていました。

安全・安心カメラ「見守らない」とは、犯罪の未然防止、公衆の安全確保などを目的に、10月20日から運用を開始しました。



関係者が集まり開会式が行われた

安全・安心カメラを設置
志摩桜井二見ヶ浦

青パト連絡協議会が設立

現在、糸島市防犯協会を含めて9つの団体(計74台)が青パトによる自主防犯パトロール活動を行っています。その活動を、さらに効率よく連携して進められるように、県下初の「青パト連絡協議会」を設立しました。



9つの団体が連携を図るため協議会を設立

いとしま安全・安心ニュース

講習内容 昼間4日間(延べ24時間、パソコンの基礎(ワード、エクセル、インターネット)を学び、就職に結び付ける。

開催日時 1月25日(火)から28日(金)まで4日間、9時30分から16時30分まで

受講対象者 県内福岡市、北九州市を除くに住む、母子家庭の母または、かつて母子家庭だった専業主婦で、就職や転職を希望する人。

受講料 無料(テキスト代3150円程度、自己負担)

定員 20人(定員オーバーの場合は抽選、応募者数半数以下は中止の場合あり)

託児 あり(事前予約制、対象年齢は、1歳から就学前)

申込期限 1月5日(水)必着

受講希望者は、糸島市子ども課、糸島保健福祉事務所社会福祉課に備え付けの申込書に記入の上、郵送またはFAXで申し込みます。

申し込み・問い合わせ
福岡県母子家庭等就業・自立支援センター
〒816-0804
春日市原町3-1-7
クローバーラザ受給11号
☎(584)39331
FAX(584)39923

養育費電話相談
福岡県母子家庭等就業・自立支援センターでは、母子家庭のお母さんや離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談を実施しています。
受付時間 平日の9時から16時まで



パソコン講習会

母子家庭のための

福岡県母子家庭等就業・自立支援センター

白糸寒みそぎ

日時 12月17日(金)23時45分

会場 白糸熊野神社

約400年続く「白糸寒みそぎ」が12月17日の深夜、白糸行政区の熊野神社で行われます。

18日午前0時、締め込み姿の男たちが集まり、みそぎの身を切るような冷たい水に浸かって身を清め、輪になり大声を上げて激しく水を掛け合います。その間、宮司がみそぎ払いを行い、年男は米を研ぎます。身を切る寒さの中、研ぎ終えるまで激しく水を掛け合う男たちの体から湯気が立ち上ります。研がれた米は境内で炊き上げられ、ご飯を高く高く積み上げ、供えられます。数日後、その傾き具合によって、翌年の作況を占います。

問い合わせ 糸島市観光協会(前原支所) ☎(322)2098

前原公民館

受講生募集

パソコン講座

前原公民館パソコン講座では1月からのパソコン講座の受講生を募集しています。

内容 (各講座10回)

- ①ワード基礎・初級 1月11日(火)19:30～
- ②ワード応用(2講座) 1月12日(水)10:00～、19:30～
- ③エクセル基礎・初級 1月14日(金)19:30～

定員 各講座7人(パソコンを持参できる人)

受講料 5,500円(テキスト代込み)

※申込書は前原公民館事務所にありますので、必要事項を記入し、お申し込みください(電話、FAXでの申し込みは受け付けていません)。

受付期間 12月21日(火)

※応募者多数のときは抽選。

※そのほか詳細は前原公民館に備え付けの受講説明をご覧ください。



問い合わせ 前原ITの会 講師:橋原 ☎080(5253)8043

公民館からのお知らせ

糸島まるかじり通信

10

ここにあるよ直売所



市内には、たくさんさんの農畜産物直売所があり、糸島の恵みである農畜産物をみなさんに提供しています。ぜひ一度足を運んでみてください。

ねぎぼうず

ねぎぼうずは、福祉施設白糸農園の利用者が一生懸命に育てた米や玉ねぎのほか、地元農家のみなさんが作った採れたての新鮮野菜や漬物などの加工品を販売しています。売り場の中央にある、地元産の卵は、隠れた人気商品となっています。また、近隣の福祉施設で作られた石けんや小物などの加工品も販売しています。

11月を過ぎ、売り場には、新米や根菜類が登場して



ねぎぼうずのスタッフ

農産物は、驚くほど新鮮でとても安価。市内外の飲食店の人たちが、仕入れに來るほどの納得のいく品物ばかりです。12月下旬には、歳末のもちつきなどのイベントを行う即売所もあり、みなさんのお正月の準備のお手伝いをします。

糸保育所東側
問い合わせ
ねぎぼうず
☎(324)8050

得がいめ情報

県道49号大野城二丈線を、ドライブがてら走ってみませんか。

今の季節、あふれんばかりの冬野菜が、沿道の農産物直売所の店先にズラリと並びます。

みずみずしさに満ちた農産物は、驚くほど新鮮でとても安価。市内外の飲食店の人たちが、仕入れに來るほどの納得のいく品物ばかりです。

われら

地産地消応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農畜海産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りに、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

製造者の顔が見える逸品

あゆき農園 加工部

自分の家の畑で作った農産物を主に使ったお弁当とお総菜です。

安全・安心や糸島産、県内産にこだわっています。

●店長から「ひとこと」

みなさんに安心して食べていただける逸品をめざしています。製造者の顔が見えるお弁当やお総菜ですので、



ぜひ一度味わってみてください。
●お問い合わせ先
所在地 糸島市二丈松園273
販売場所 JAポルタ、JAアグリ、伊都菜彩
☎(322)1303

郷土料理 ひみこ

地元の農家が、自分たちで育てて収穫した新鮮な農産物などを使い、みなさんに食事を提供しています。

●店長から「ひとこと」

季節の野菜を使った料理は、どこか懐かしい味がします。糸島の郷土料理「そうめんちり」は、ひみこ自慢の逸品です。一度ご賞味ください。



お問い合わせ先

所在地 糸島市高祖747-1

営業時間 11時から売り切れまで(月曜日定休)

金額や人数に応じてご予約も承ります。

☎(322)7661

お問い合わせ

糸島市農業振興課
☎(322)2087

FP通信

●毎週月曜日は休館日
(月曜日が祝日のときは翌日が休館日)



親子で楽しく調理しよう

参加者募集

冬休みの特別企画として「親子DEクッキング」を開催します。メニューは、みんなが大好きな「いなりずし」。昔ながらの優しい味をマスターしたら、あなたはもう職人さん。

日時 12月23日(木) 祝日9時から
会場 怡土公民館
参加費 「小学生以上」500円、「幼児」300円
定員 8組16人程度
※先着順となります。

参加者募集

お正月気分がまだ残る1月、親子で一緒に「地産地消」ジャンボカルタを楽しみましょう。

今年さらには巨大大化した座布団サイズのカルタで、大会を盛り上げます。奮ってご参加ください。

日時 1月10日(月)



カルタで「食」を学ぼう

農業を営む人のための 農業者年金

農業者年金制度は、農業者の生活の安定・福祉の向上を図り、併せて農業者を確保するという農業政策上の目的を持っています。

平成14年1月1日から新制度が施行され、加入者数に左右されない積立方式となりました。

国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農作業に従事する60歳未満の人なら、加入できます。

安心ゆとりの老後のために、加入しませんか。

新制度農業者年金のメリット

- ①農業に従事する人は、広く加入できます。
- ②保険料の額は自由に決まれます。



- ③80歳までの保障がついた終身年金です。
 - ④早く加入するほど有利。
 - ⑤税制面でも大きなメリットがあります。
- ※詳しくは、農業委員会にお尋ねください。

お問い合わせ

糸島市農業委員会事務局
☎(322)2090

No.22/広報紙いとしま 24



うちの子紹介
田中 麻有里 ちゃん(長女・左)
志歩 ちゃん(次女・右)
(5歳と3歳/潤)
敬宏さん、加奈子さんの長女と次女

妹の面倒をよく見てくれる麻有里と、お姉ちゃん
が大好きで何に対しても自由な志歩。家ではお
ままごと、外では公園のブランコで遊ぶことが大好き
な仲良し姉妹です。
ときには大声で笑い、ときにはケンカもする2人の
成長していく様子は、私たち夫婦にとって何ものにも
かえられない元気の源です。

市民のみなさんの、お子さんへのメッセージをお待ちしています。
申し込み・問い合わせ/糸島市情報政策課 ☎(332)2063

問い合わせ
●普通自動車
福岡運輸支局
☎050(5540)2078
●軽自動車
軽自動車検査協会福岡主管
事務所
☎(641)8926

糸島市の交通事故・火災発生状況(10月中)

交通事故		火災発生	
件数	50件	件数	1件
死者	0人	建物	0件
傷者	59人	その他	1件
		救急車出動	285件

編集後記

歯医者さんに通い始めて2か月。歯痛の原因は奥歯が割れてい
たこと。奥歯に大穴を開け、治療の真最中です。
「痛かったら左手を上げてください」と優しい先生。手を上げると
「あっ痛かった?我慢、我慢」と優しい先生。診療台の上でなされる
がまま「あっ、うっ」と言っています。
今まで、歯科医師のお世話になったことがありません。今、
もって歯をいたわってあげようと思ったと反省の毎日です。
今回の「くらしの情報」で、歯周病健診の記事を載せています。対
象年齢の人は、受けておいた方がいいと思いますよ。(平野)

糸島市の人口(10月末現在)

校区名	人口(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(世帯)
波多江	12,164	5,869	6,295	4,714
東風	7,870	3,901	3,969	2,960
前原	10,846	5,094	5,752	4,170
前原南	8,828	4,141	4,678	3,498
南風	8,638	4,151	4,487	2,863
加布里	7,622	3,627	3,995	2,840
長糸	2,226	1,038	1,188	762
雷山	3,856	1,878	1,978	1,381
怡土	7,578	3,706	3,872	2,709
一貫山	3,674	1,717	1,957	1,262
深江	5,461	2,525	2,936	2,018
福吉	4,223	1,979	2,244	1,482
可也	9,074	4,342	4,732	3,128
桜野	2,791	1,321	1,470	927
引津	5,726	2,693	3,033	2,055
合計	100,577	47,982	52,595	36,769
先月比	17	28	-11	41

歯周病健診の期限について
ご自身の歯の健康のために
歯周病健診の受診期限が
迫っています。受診を希望す
る人は、申込期限までにお申
し込みください。案内通知と
問診票を送付します。
健診には対象年齢があり
ますので、年齢を確認の上、
申し込んでください。
ご自身の歯の健康のため、
この機会にぜひ受診してく
ださい。

ご存じですか警察署協議会
警察署長の諮問機関
糸島警察署など県内各警
察署には、警察署長の諮問機
関として「警察署協議会」が
設置されています。
警察署長が地域のみなさ
んの要望や意見を伺い、警察
署の業務運営に反映させる
とともに、警察署の活動につ
いての理解と協力を求める
場として運営されています。
詳しくは、糸島警察署ホー
ムページをご覧ください。
糸島警察署 総務課
☎(332)0110
ホームページ
<http://www.police.pref.fukuoka.jp/fukuoka/fushima-ps/>

下水道排水設備工事
責任技術者新規登録・更新
要件 次のいずれかに
該当する人
①平成22年度福岡県下水道
排水設備工事責任技術者
試験合格者と県内試験参
加市町村での既登録者。
②有効期限が平成23年3月
31日の責任技術者で、更新
講習を受講した人。
受付期間 1月17日(月)から
31日(月)まで
登録・更新手数料
1件につき2000円
●下水道排水設備指定工事
店新規指定・更新

その他
電話相談 月曜日から金曜
日まで(祝日および12月29日
(水)から1月3日(月)を除く)
の8時30分から17時15分まで
夜間電話相談
毎週水曜日(祝日の場合翌日)
の17時15分から20時まで。
電話相談連絡先
福岡労働者支援事務所
☎(735)6149

55歳、60歳、65歳、70歳(年齢は、
平成23年3月31日現在)
健診料 700円
申込方法 電話または、4月
発行の健康情報誌に付いて
いる申し込みがきでござい
ます。申し込みください。
問い合わせ
糸島市健康づくり課
☎(332)2069

新規登録と更新の受け付け
下水道排水設備
平成22年度の下水道排水
設備工事責任技術者新規登
録と更新、および下水道排
水設備指定工事店の指定と更
新の受け付けを行います。
申請書類は、1月4日(火)
から糸島市役所本庁舎下水
道課で配布します。
該当する人や事業所は、期
限まで忘れずに手続きをし
てください。

12月中旬から、来年1月にかけて実施

工業統計調査

経済産業省は、製造事業所を対象に、平成22
年工業統計調査(12月31日現在)を実施します。
この調査は、全国一斉に行う国の統計調査で、
毎年実施しています。
製造業を営む事業所を対象に調査を行い、製
造業の実態を明らかにします。

調査内容は、従業者数や
1年間の出荷額、原材料使
用額などです。
調査結果は、国や地方公
共団体の産業政策や中小
企業政策などの重要な基
礎資料として利用されま
す。また、企業や大学など
が、調査への協力を
よろしく願っています。な
お、提出された調査票の内
容は、統計の目的以外に使
用することはありません
ので、正確に記入してく
ださい。

問い合わせ
糸島市経営企画課
☎(332)2061

工業統計調査イメージ
キャラクター